



## 2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2026年1月30日

上場取引所 東 名

上場会社名 株式会社 タカキタ

コード番号 6325 URL <https://www.takakita-net.co.jp>

代表者 （役職名） 代表取締役社長 （氏名） 藤澤 龍也

問合せ先責任者 （役職名） 管理本部経理部部长 （氏名） 川部 和史 TEL 0595-63-3111

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無：有

決算説明会開催の有無：有（個人投資家向け）

（百万円未満切捨て）

### 1. 2026年3月期第3四半期の業績（2025年4月1日～2025年12月31日）

#### （1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	4,773	△10.7	200	△40.2	239	△37.0	153	△71.5
2025年3月期第3四半期	5,344	△15.7	335	△53.0	380	△49.6	538	4.4

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	13.61	13.40
2025年3月期第3四半期	47.86	47.19

#### （2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第3四半期	10,042	8,341	82.3
2025年3月期	9,929	8,089	80.7

（参考）自己資本 2026年3月期第3四半期8,265百万円 2025年3月期8,017百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
2026年3月期	—	5.00	—		
2026年3月期（予想）				5.00	10.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2026年3月期の業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,600	△5.8	210	△39.1	252	△37.0	168	△70.3	14.88

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期3Q	14,000,000株	2025年3月期	14,000,000株
② 期末自己株式数	2026年3月期3Q	2,706,293株	2025年3月期	2,706,260株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期3Q	11,293,723株	2025年3月期3Q	11,253,774株

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、（添付資料）2ページ「1. 経営成績等の概況（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	6
(セグメント情報等の注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	6

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期累計期間における我が国経済は、緩やかな回復基調が続いたものの、海外経済の動向や物価情勢など不確実性が残っており、先行きは依然として不透明な状況にあります。

このような経済環境のもと、当事業年度は、中期事業計画（2024年3月期から2026年3月期まで）の最終年度であり、『やり切る執念 次代へ挑戦 Offensive120<sup>※</sup>』をスローガンに、これまでの実行過程で積み重ねた実績を基盤として、売上・利益の拡大、業務改善と生産性の向上、人的資本への投資、部門経営の高度化、社会貢献に取り組んでおります。

農業機械事業におきましては、米価高騰を背景に、水田市場を中心として有機肥料散布作業機などの土づくり関連作業機や除雪作業機の販売が堅調に推移しました。一方、主力である畜産・酪農市場では、国産飼料増産や人手不足解消に資する新製品を投入したものの、農家経営における生産コスト上昇の長期化により投資マインドが冷え込み、牧草梱包作業機や細断型シリーズなどのエサづくり関連作業機の受注が大きく減少した結果、国内売上高は前年同期比で減収となりました。海外売上高につきましても、欧米市場は堅調に推移したものの、韓国市場における値上げ前の駆け込み需要の反動による受注減が影響し、減収となりました。以上により、農業機械事業全体の売上高は、前年同期比5億36百万円減少し44億56百万円（前年同期比10.7%減）となりました。

軸受事業におきましては、得意先からの受注減少により、売上高は前年同期比34百万円減少し3億17百万円（前年同期比9.9%減）となりました。

以上の結果、当第3四半期累計期間の売上高は、前年同期比5億70百万円減少し47億73百万円（前年同期比10.7%減）となりました。

利益面におきましては、価格改定効果や販管費削減が一定程度寄与したものの、減収影響および生産量減少に伴う原価率の悪化が影響し、営業利益は前年同期比1億35百万円減少し2億円（前年同期比40.2%減）、経常利益は前年同期比1億40百万円減少し2億39百万円（前年同期比37.0%減）、四半期純利益は前年同期比3億84百万円減少し1億53百万円（前年同期比71.5%減）となりました。

※Offensive120：2033年3月期に迎える創業120周年を見据えた長期経営計画

### (2) 当四半期の財政状態の概況

#### (資産)

当第3四半期会計期間末における流動資産は59億51百万円となり、前事業年度末に比べ2億41百万円減少いたしました。これは主に電子記録債権が5億80百万円、未収入金が1億31百万円それぞれ増加し、現金及び預金が7億9百万円、受取手形及び売掛金が2億81百万円それぞれ減少したことによるものであります。固定資産は40億91百万円となり、前事業年度末に比べ3億55百万円増加いたしました。これは主に投資有価証券が3億円、前払年金費用が98百万円それぞれ増加し、有形固定資産が18百万円、無形固定資産が17百万円それぞれ減少したことによるものであります。

この結果、総資産は、100億42百万円となり、前事業年度末に比べ1億13百万円増加いたしました。

#### (負債)

当第3四半期会計期間末における流動負債は14億24百万円となり、前事業年度末に比べ2億95百万円減少いたしました。これは主に電子記録債務が2億18百万円、支払手形及び買掛金が74百万円それぞれ増加し、設備関係電子記録債務が5億89百万円減少したことによるものであります。固定負債は2億76百万円となり、前事業年度末に比べ1億56百万円増加いたしました。これは主に繰延税金負債が1億67百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は、17億円となり、前事業年度末に比べ1億39百万円減少いたしました。

#### (純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産合計は83億41百万円となり、前事業年度末に比べ2億52百万円増加いたしました。これは主にその他有価証券評価差額金が2億6百万円、利益剰余金が40百万円それぞれ増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は82.3%（前事業年度末は80.7%）となりました。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の業績予想につきましては、2025年10月31日に発表いたしました業績予想の数値から変更はありません。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2025年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,773,021	1,063,274
受取手形及び売掛金	984,060	702,614
電子記録債権	1,379,071	1,959,809
商品及び製品	953,176	919,534
仕掛品	179,041	156,665
原材料及び貯蔵品	351,119	375,826
未収入金	534,819	666,348
未収還付法人税等	—	87,873
未収消費税等	12,647	—
その他	26,262	19,436
流動資産合計	6,193,221	5,951,383
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	1,289,233	1,234,828
機械及び装置（純額）	191,667	247,709
土地	559,638	559,638
その他（純額）	297,124	277,017
有形固定資産合計	2,337,663	2,319,194
無形固定資産	105,382	87,515
投資その他の資産		
投資有価証券	829,267	1,129,278
前払年金費用	81,676	180,573
その他	382,883	375,419
貸倒引当金	△555	△555
投資その他の資産合計	1,293,272	1,684,716
固定資産合計	3,736,319	4,091,426
資産合計	9,929,540	10,042,809
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	159,512	233,683
電子記録債務	388,504	607,365
短期借入金	70,000	70,000
未払法人税等	76,434	—
契約負債	3,521	19,260
製品保証引当金	17,495	15,836
賞与引当金	105,603	31,813
設備関係電子記録債務	607,219	17,505
その他	291,867	428,791
流動負債合計	1,720,158	1,424,257
固定負債		
役員退職慰労引当金	4,100	4,100
繰延税金負債	81,538	248,994
その他	34,253	23,608
固定負債合計	119,892	276,703
負債合計	1,840,050	1,700,960

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2025年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,350,000	1,350,000
資本剰余金	872,053	872,053
利益剰余金	6,205,788	6,246,612
自己株式	△792,166	△792,179
株主資本合計	7,635,675	7,676,486
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	381,871	588,721
繰延ヘッジ損益	△60	△42
評価・換算差額等合計	381,811	588,678
新株予約権	72,003	76,683
純資産合計	8,089,490	8,341,848
負債純資産合計	9,929,540	10,042,809

## (2) 四半期損益計算書

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	5,344,103	4,773,179
売上原価	3,679,131	3,285,270
売上総利益	1,664,972	1,487,908
販売費及び一般管理費	1,329,187	1,287,183
営業利益	335,785	200,725
営業外収益		
受取利息	72	621
受取配当金	26,106	20,813
不動産賃貸料	17,097	16,914
その他	5,830	4,916
営業外収益合計	49,106	43,266
営業外費用		
支払利息	273	453
不動産賃貸原価	3,658	3,598
その他	496	293
営業外費用合計	4,428	4,345
経常利益	380,463	239,646
特別利益		
固定資産売却益	29	4,379
投資有価証券売却益	453,736	—
特別利益合計	453,766	4,379
特別損失		
固定資産廃棄損	10,033	978
固定資産売却損	—	872
投資有価証券評価損	21,932	—
特別損失合計	31,966	1,851
税引前四半期純利益	802,264	242,174
法人税、住民税及び事業税	189,345	14,125
法人税等調整額	74,303	74,287
法人税等合計	263,648	88,412
四半期純利益	538,615	153,761

## (3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

## Ⅰ 前第3四半期累計期間(自2024年4月1日至2024年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期損益 計算書計上額 (注) 2
	農業機械事業	軸受事業			
売上高	4,992,109	351,994	5,344,103	—	5,344,103
セグメント利益 又は損失(△)	306,891	△3,263	303,627	32,157	335,785

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、鉄屑等のスクラップ売却代であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## Ⅱ 当第3四半期累計期間(自2025年4月1日至2025年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期損益 計算書計上額 (注) 2
	農業機械事業	軸受事業			
売上高	4,456,046	317,133	4,773,179	—	4,773,179
セグメント利益 又は損失(△)	182,760	△5,957	176,803	23,921	200,725

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、鉄屑等のスクラップ売却代であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	170,765千円	194,313千円